

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		トミオカコネクト 平野教室		公表日		2025年4月23日	
		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	<input type="radio"/>			規定に基づき行っています。	
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	<input type="radio"/>			指定基準を満たしている職員配置になっていますが、より良い支援のために今後も専門職員の確保、各職員の専門性を高めていけるよう努力していきます。	
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	<input type="radio"/>			勉強部屋や遊ぶ部屋等、用途に合わせた環境作りを行っています。	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	<input type="radio"/>			今後も子どもたちの活動に合わせた環境作りに努めています。	
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	<input type="radio"/>		必要に応じて個別の部屋を利用できるようにしています。		
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	<input type="radio"/>		定期的に職員会議を行い情報を共有し支援に活かしています。		
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	<input type="radio"/>			改善点等保護者の意見をしっかりと把握し業務改善に努めています。	
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	<input type="radio"/>		定期的に職員会議を行い意見を把握し業務改善に活かしています。		
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	<input type="radio"/>		サービスの質の向上を図り、より良い支援体制の構築に努めています。		
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	<input type="radio"/>		社内研修・社外研修を行っています。	改善点等をしっかりと把握し業務改善に努めています。	
適切な支援の提	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	<input type="radio"/>		書面掲示により公表しています。		
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	<input type="radio"/>		標準化されたアセスメントツールを使い、ニーズを把握しています。		
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	<input type="radio"/>			適切に行うように努力しています。今後より良い形にしていけるよう、見直し、改善を行っています。	
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	<input type="radio"/>				
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	<input type="radio"/>		標準化されたアセスメントツールや記録等を使用し、適応行動の状況を確認しています。		
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	<input type="radio"/>			規定に基づき行っています。	
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	<input type="radio"/>		職員会議にて活動プログラムの立案を行っています。		
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	<input type="radio"/>		体操の内容を子どもの特性に合わせて充実させています。		

供	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	○		職員会議等の場面を通じて共通認識を持って支援を行っています。	
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	○			職員会議等の場面を通じて共通認識を持って支援を行っています。今後も昨年以上に子どもに寄り添い充実した支援を行っていきます。
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	○			
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	○		利用者一人ひとりの記録をつけ全ての職員が共有できるようにしています。	
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	○		定期的にモニタリングを行い、見直しをしています。	
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせさせて支援を行っているか。	○		子どもの実態に合わせ、4つの基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っています。	
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	○		自己決定をする力を育てるための言葉かけや支援を行っています。	
関係機関や保護者との連携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	○		適切な支援計画や支援内容について協議・調整を行うことができるよう、子どもの状況をよく理解している担当者が参画しています。	
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	○			現在該当児はいませんが、該当児を支援する場合は各関係機関等と適宜連携を図ります。
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	○		保護者の方々と連携し情報共有を行っています。	
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	○		保護者の方々と連携しながら必要な場合は保育所、幼稚園等にも連絡し対応しています。	
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	○			現在該当児はいませんが、該当児を支援する場合は各関係機関等と適宜連携を図ります。
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	○			研修を受ける機会を検討していきます。
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	○			同法人が運営するトミーインターナショナルスクール、体操スクール生との交流の場を設ける事を考えます。
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	○		情報共有や連携を図っています。	
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	○		日常的に情報共有や連携を図っています。	
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	○		個々の利用者の状況を踏まえて行っています。	研修等を行い、準備を進めています。
	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	○		契約時に説明を行っています。	
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	○		定期的な面談の場を設けています。	
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	○		内容の説明を行い同意を得ています。	
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	○		必要に応じて行っています。	

保護者への説明等	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしているか。		○		当事業所では父母の会や保護者会等の設定は予定しておりません。保護者の方が自主的に行うことに関しては、協力させていただきま
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。		○	書面掲示により周知を図っています。	
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。		○	SNS等を使用し情報伝達を行っています。	
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。		○	利用者様の個人情報については、十分注意し、管理を行っています。	
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。		○	SNS等を使用し情報伝達を行っています。	
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。		○		今後地域住民を招待するような機会を検討していきます。
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。		○		各マニュアルを策定しております。しかし全ての保護者の方々に周知するまでには至っていないのが現状です。今後出来るだけ分かりやすいように周知出来るよう検討します。
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。		○	定期的に行っています。	
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。		○	契約時に服薬等子どもの状況について確認しています。	
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。		○		こどもの食物アレルギーについては契約時に確認を行っています。必要に応じて対応を検討します。
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。		○	安全計画を作成し、定期的に確認を行うことで安全管理に努めています。	
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。		○	SNSを活用して情報の周知を行っています。	
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。		○	事例を共有し、安全意識の向上や改善策の実施に努めています。	
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。		○	研修に参加し職員間で情報を共有しています。	
54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。		○		現在は身体拘束を行うに至っていませんが、今後そのような対応が必要な時的確な対応が出来るよう指針を作成し令和3年4月1日から保護者、職員に周知を行っています。	